

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13	日常的に外出する機会がほとんど無い。	日常的な外出を習慣付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ベランダでの栽培をスタッフと行なう。 玄関周辺を車椅子で散歩する。(日課) (四季を感じていただく) スタッフ同伴で近くの店へ買物に行く。 家族様と連携を図り、ご協力をお願いする。 	12 か月	
2	24 5d	多様なニーズに応える取組みが出来ていない。	個々の時々のニーズをスタッフ間で共有し柔軟な支援サービスの多様化につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 個々のニーズをスタッフ間で共有する。 (職員会で話し合う) 支援、サービスについてもスタッフ間で話し合い共有する。 ニーズ・支援・サービス・結果を記録に残す。 介護計画にもつなげる。 	12 か月	
3	26a 26c	住まいとしての心地よさや能動的な言動を引き出すためのものが少ない。	季節感を味わえるよう、工夫する。 利用者様、個々の好み、趣味等が引き出せるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> 季節の物を作成して、リビングのボードに飾る。 折り紙、色鉛筆、パズル、お手玉、トランプなど趣味用品をすぐ目の付くところ(手の届く場所)に置く。 個々の好きな事、興味ある事を知る。 (家族様からも情報収集する) 	12 か月	
4	37c 37g	散歩・外出・行事等に家族様の参加が少ない。 事業者の運営上の事柄について、家族様に報告出来ていない。	家族様との更なる、コミュニケーションを図る。	<ul style="list-style-type: none"> 面会に来られた時、散歩をおすすめする。 家族様に御協力いただけるよう、お願いする。 職員の異動や設備改修、機器の導入等の報告をする。 	12 か月	
5	40a	運営推進会議への家族様の参加がない。 運営推進会議への利用者様の参加が少ない。	運営推進会議に家族様の参加をいただく。 運営推進会議に利用者様の参加を促す。	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価の目標達成計画についての報告を継続する。 家族様とのコミュニケーションを更に図り、参加をお願いする。 積極的に利用者様の参加を促す。 	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他(③については10月の“しらさぎの里便り”でお知らせする。 ④については9/26の運営推進会議で報告する。)
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他(④については9/26の運営推進会議で報告する。)
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他(②については9/26の運営推進会議で報告する。)